

第1回 学校運営協議会 議事録

校名	府立淀川清流高等学校
校長名	川口 賢志

開催日時	令和5年6月10日(土)9:30~11:00
開催場所	大阪府立淀川清流高等学校 校長室
出席者(委員)	吉田 千明委員・國守 正二委員・荒木 和敏委員・工忠 晴美委員
出席者(学校)	校長 川口 賢志・教頭 天満 康次郎・教頭 藤縄 真敬・事務長 橋本 博之
傍聴者	1名(地域住民)
協議資料	令和5年度 学校経営計画及び学校評価 など
備考	

議題等(次第順)

- ・校長挨拶 ・委員自己紹介 ・会長および副会長の選出
- ・協議
- ①令和5年度 学校経営計画及び学校評価について(川口校長より)
- ②卒業生(3期生)の進路状況について(天満教頭より)
- ③生徒指導について(天満教頭より)
- ④1年生の状況(天満教頭より)
- ⑤1・2年生 アンケート結果(天満教頭より)
- ⑥クラブ活動状況について(天満教頭より)
- ⑦広報活動について(天満教頭より)
- ⑧質疑応答
- ・次回の日程確認

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- ①令和5年度 学校経営計画及び学校評価について(川口校長より)
校長が変わったことにより、令和4年度 第3回学校運営協議会で承認いただいた内容から一部変更。
スクールポリシーの今後の決定に向けてのロードマップを共有し確認。
策定にあたり、今後も状況を報告するとともに意見をいただく予定。
→ 総合学科の特色を生かし、地域との連携の機会を設けたり、社会の実態に即した金融教育等の導入について前向きな取り組みを望む意見が出た。
→ ICTの活用について、スマホ操作は得意だが、PCの基本的操作もままならない若者が散見される。
環境整備に加え、社会に出るまでにそうした知識を持つておくことが役に立つとの意見が出た。
- ②卒業生(3期生)の進路状況について(天満教頭より)
昨年度卒業生の進路状況を確認し、学校あっせんによる就職率が高いことをご評価いただいた。
- ③生徒指導について(天満教頭より)
昨年度の遅刻数が少なかったこと、アフターコロナの遅刻、欠席について協議を行った。
- ④1年生の状況(天満教頭より)
教員から見た1年生の様子や今後の展望などを委員と情報共有した。
- ⑤1・2年生 アンケート結果(天満教頭より)
進級時の転退学者の数や、転退学の背景にある理由等について協議した。
- ⑥クラブ活動状況について(天満教頭より)
部活動指導員の活用状況、高校における部活動の人間形成における大切さについて協議した。
- ⑦広報活動について(天満教頭より)
年間の中高連絡会、オープンスクールや出張授業等についての年間計画について協議した。

次回の会議日程

日時	令和5年10月28日(土) 9:30~
会場	大阪府立淀川清流高等学校 校長室